

自 平成21年 4月 1日

至 平成22年 3月 31日

## 第4期 計算書類

埼玉県さいたま市中央区円阿弥一丁目1番3号

ドイツ株式会社

## 貸借対照表

平成22年 3月31日現在

(単位:千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
<b>I 流動資産</b>	<b>7,551,255</b>	<b>I 流動負債</b>	<b>2,914,586</b>
現金及び預金	210,152	買掛金	1,766,320
売掛金	257,709	未払金	487,210
商品	3,037,461	未払費用	97,421
前払費用	206,382	未払法人税等	55,983
預け金	3,038,586	未払消費税等	97,234
繰延税金資産	263,939	ポイント引当金	121,792
その他	541,435	賞与引当金	27,882
貸倒引当金	△ 4,410	その他	260,743
<b>II 固定資産</b>	<b>13,113,238</b>	<b>II 固定負債</b>	<b>545,479</b>
(有形固定資産)	( 10,363,025 )	長期預り保証金	275,562
建物	1,532,128	長期未払金	256,521
構築物	353,772	繰延税金負債	13,396
工具、器具及び備品	433,488	負債合計	<b>3,460,065</b>
土地	7,727,567	純資産の部	
建設仮勘定	315,805	<b>I 株主資本</b>	<b>17,204,376</b>
その他	265	資本金	1,000,000
(無形固定資産)	( 137,319 )	資本剰余金	16,861,930
借地権	121,300	資本準備金	172,875
ソフトウェア	14,379	その他資本剰余金	16,689,055
その他	1,640	利益剰余金	△ 657,553
(投資その他の資産)	( 2,612,895 )	その他利益剰余金	△ 657,553
投資有価証券	19,724	繰越利益剰余金	△ 657,553
関係会社株式	60,133	<b>II 評価・換算差額等</b>	<b>52</b>
敷金保証金	2,476,665	その他有価証券評価差額金	52
その他	56,373	純資産合計	<b>17,204,428</b>
資産合計	<b>20,664,493</b>	負債純資産合計	<b>20,664,493</b>

(注) 記載金額は、千円未満を四捨五入して表示しております。

## 損 益 計 算 書

〔 平成21年 4月 1日から  
平成22年 3月31日まで 〕

(単位:千円)

科 目	金 額	
<b>売 上 高</b>		<b>19,698,168</b>
商品売上高	18,528,517	
テナント売上高	1,169,651	
<b>売 上 原 価</b>		<b>13,713,135</b>
商品売上原価	12,870,496	
テナント売上原価	842,640	
<b>売 上 総 利 益</b>		<b>5,985,033</b>
<b>販 売 費 及 び 一 般 管 理 費</b>		<b>4,504,105</b>
<b>営 業 利 益</b>		<b>1,480,928</b>
<b>営 業 外 収 益</b>		
受取利息及び配当金	26,903	
受取手数料	32,285	
雑収入	77,547	<b>136,735</b>
<b>営 業 外 費 用</b>		
支払利息	5,322	
雑損失	24,214	<b>29,536</b>
<b>経 常 利 益</b>		<b>1,588,127</b>
<b>特 別 利 益</b>		
固定資産売却益	379,683	
貸倒引当金戻入益	570	
その他	37,462	<b>417,715</b>
<b>特 別 損 失</b>		
固定資産除却損	5,662	
店舗撤退損失	134,841	
投資有価証券売却損	134,291	
和解金	338,105	
減損損失	148,121	
その他	32,328	<b>793,348</b>
<b>税 引 前 当 期 純 利 益</b>		<b>1,212,495</b>
法人税、住民税及び事業税		18,183
法人税等調整額		△ 250,543
<b>当 期 純 利 益</b>		<b>1,444,855</b>

(注)記載金額は、千円未満を四捨五入して表示しております。

## 株主資本等変動計算書

(平成21年4月1日から平成22年3月31日まで)

(単位:千円)

	株 主 資 本							評価・換算差額等		純資産合計
	資 本 金	資 本 剰 余 金			利 益 剰 余 金		株 主 本 資 合 計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
		資 本 準備金	その他 資 本 剰 余 金	資 本 剰 余 金 合 計	その他利益 剰 余 金	利 益 剰 余 金 合 計				
平成21年3月31日残高	1,000,000	172,875	16,689,055	16,861,930	△ 2,102,408	△ 2,102,408	15,759,521	△ 111,543	△ 111,543	15,647,978
<b>事業年度中の変動額</b>										
当期純利益	-	-	-	-	1,444,855	1,444,855	1,444,855	-	-	1,444,855
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額(純額)	-	-	-	-	-	-	-	111,595	111,595	111,595
<b>事業年度中の変動額合計</b>	-	-	-	-	1,444,855	1,444,855	1,444,855	111,595	111,595	1,556,450
平成22年3月31日残高	1,000,000	172,875	16,689,055	16,861,930	△ 657,553	△ 657,553	17,204,376	52	52	17,204,428

(注) 記載金額は、千円未満を四捨五入して表示しております。

## 個別注記表

### I. 重要な会計方針

1. 資産の評価基準及び評価方法
  - (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
 

子会社株式	移動平均法による原価法
その他の有価証券	期末日の市場価格等に基づく時価法 (評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定)
  - (2) たな卸資産の評価基準及び評価方法
 

商 品	売価還元法による原価法 (貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切り下げの方法によって算定)
貯蔵品	最終仕入原価法
2. 固定資産の減価償却の方法
  - (1) 有形固定資産
 

建物	定額法
リース資産	リース期間定額法
その他の有形固定資産	定率法

なお、耐用年数及び残存価額については、法人税法の規定によっております。  
(リース資産を除く)
  - (2) 無形固定資産
 

定額法	
-----	--

なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間 (5年) に基づく定額法によっております。
  - (3) 長期前払費用
 

定額法	
-----	--
3. 引当金の計上基準
  - (1) 貸倒引当金
 

売上債権、貸付金等の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率法により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。
  - (2) 賞与引当金
 

従業員の賞与支給に備えるため、将来の支給見込額のうち、当事業年度の負担額を計上しております。
  - (3) 退職給付引当金
 

従業員の退職給付に備えるため、事業年度末日における退職給付債務 (簡便法) を従来、引当金計上しておりましたが、平成22年2月28日の退職金制度廃止に伴い、退職金受給資格者 (廃止日現在) への支給額は、以後の退職時期にかかわらず、確定しております。よって、当該退職給付債務が確定し、引当金計上が不要となりました。なお、当該債務残高は長期未払金に振り替えています。
  - (4) ポイント引当金
 

顧客に付与されたポイントの使用による費用発生に備えるため、使用実績率に基づき利用されると見込まれるポイントに対しポイント引当金を計上しております。
4. その他計算書類作成のための重要な事項
 

消費税等の会計処理は、税抜方式によっております。

### II. 貸借対照表に関する注記

1. 有形固定資産の減価償却累計額 1,264,673 千円
2. 関係会社に対する金銭債権・金銭債務は下記のとおりであります。
 

金銭債権	
売掛金	218,643 千円
未収入金	28,475 千円
立替金	31 千円
預け金	3,038,586 千円
金銭債務	
買掛金	184,693 千円
未払金	403,643 千円
前受金	128,646 千円
前受収益	67,809 千円
預り金	381 千円
長期預り保証金	105,840 千円

### 3. 係争案件

当社は、AIGグローバル・リアルエステート・アジアパシフィック・インク(以下、AIG)より、港北ニュータウン計画店の出店遅延に伴う敷金預託義務違反及び営業開始義務違反等に伴う一連の信頼破壊による損害を蒙ったとしてAIGから平成20年2月29日に東京地方裁判所において、損害賠償請求(請求額523百万円)が提訴され、審理が行なわれていましたが、平成21年12月18日、当社とAIGの間で和解が成立しました。これにより、当社はAIGに対して和解金300百万円を支払う事、AIGは当社に敷金38百万円を返還しなくてもよい事などが決定しました。

なお、本件和解金は、平成22年1月29日にAIGに支払っております。

上記事件に関連して、当社は、三菱UFJ信託銀行株式会社に対し、港北ニュータウン計画店の賃貸借契約の一方的な破棄通知により発生した損害と逸失利益を理由に、平成20年4月1日に東京地方裁判所に対し損害賠償請求(請求額1,028百万円)を提訴し、審理が行なわれておりましたが、上記和解決定に伴い審理は終結し、請求を取り下げることになりました。

### III. 損益計算書に関する注記

関係会社との取引

営業取引	売上高	831,819 千円
	仕入高	1,783,505 千円
	販売費及び一般管理費	514,267 千円
営業取引以外の取引		47,966 千円

### IV. 株主資本等変動計算書に関する注記

1. 当事業年度末における発行済株式数  
普通株式 7,025,000 株
2. 当事業年度末における自己株式数 該当事項はありません。
3. 当事業年度中に行った剰余金の配当に関する事項 該当事項はありません。
4. 事業年度の末日において発行している新株予約権の目的となる株式の数 該当事項はありません。

### V. 税効果会計に関する注記

繰延税金資産	
ポイント引当金	49,241 千円
繰越欠損金	191,829 千円
未払事業税	15,442 千円
賞与引当金	11,273 千円
長期未払金(退職金確定額)	103,711 千円
その他有価証券評価差額金	21 千円
減損損失	102,870 千円
その他	27,006 千円
繰延税金資産小計	501,392 千円
評価性引当額	219,592 千円
繰延税金資産合計	281,801 千円
繰延税金負債	
差額負債調整勘定	△ 31,257 千円
繰延税金負債合計	△ 31,257 千円
繰延税金資産の純額	250,543 千円

## VI. 金融商品に関する注記

### 1. 金融商品の状況に関する事項

当社は、資金運用については短期的な預金等に限定しております。  
また、当社は小売業者である為、売掛金になるものはクレジット取引による信販会社向け債権が多く、他は官公庁向け取引など一部売掛扱いがありますが、債権貸倒リスクは極めて少ない状況にあります。  
投資有価証券はすべて上場株式であり、四半期ごとに時価の把握を行っています。

### 2. 金融商品の時価等に関する事項

平成22年3月31日現在における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。

(単位：千円)

	貸借対照表計上額(*)	時価(*)	差額
(1)現金及び預金	210,152	210,152	—
(2)売掛金	257,709	257,709	—
(3)預け金	3,038,586	3,038,586	—
(4)投資有価証券	19,724	19,724	—
(5)買掛金	(1,766,320)	(1,766,320)	—

(\*) 負債に計上されているものについては、( )で示しております。

(注1) 金融商品の時価の算定方法並びに有価証券に関する事項

- (1)現金及び預金、(2)売掛金、並びに(3)預け金  
これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。
- (4)投資有価証券  
これらの時価について、株式は取引所の価格によっております。
- (5)買掛金  
これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(注2) 時価を把握することが極めて困難と認められる金融商品

	貸借対照表計上額(*)
(1)関係会社株式	60,133
(2)敷金保証金	2,476,665
(3)長期預り保証金	(275,562)

(\*) 負債に計上されているものについては、( )で示しております。

- (1)関係会社株式、(2)敷金保証金、並びに(3)長期預り保証金  
これらは、市場価格がなく、かつ将来キャッシュ・フローを見積ることができません。  
したがって、時価を把握することが極めて困難と認められるため、時価の表示をしておりません。

## VII. 賃貸等不動産に関する注記

### 1. 賃貸等不動産の状況に関する事項

当社では、東京都、埼玉県その他の地域において、賃貸用の土地、建物を有しております。

### 2. 賃貸不動産の時価等に関する事項

(単位：千円)

貸借対照表計上額	時価(*)
8,640,609	8,625,458

(注1) 貸借対照表計上額は、取得原価から減価償却累計額及び減損損失累計額を控除した金額であります。

(注2) 当期末の時価は、主として「不動産鑑定評価基準」に基づいて自社で算定した金額(指標等を用いて調整を行ったものを含む。)であります。

Ⅷ. 関連当事者との取引に関する注記

1. 親会社及び法人主要株主等

(単位：千円)

属性	会社等の名称	議決権等の所有(被所有)割合	関係内容		取引の内容	取引金額(注)5	科目	期末残高
			役員の兼任等	事業上の関係				
親会社	㈱ドン・キホーテ	被所有直接100%	兼任4人	経営支援業務の委託	借入金の返済	470,000	短期借入金	-
					CMS預入(注)2	22,163,620	預け金	3,038,586
				CMS払出(注)2	19,877,234			
				不動産の賃貸	店舗入金預入	355,365		
				商品の仕入	店舗入金回収	400,560		
					商品仕入(注)3	1,783,505	買掛金	184,693
				クレジット加盟店契約	クレジット取扱(注)4	2,230,351	売掛金	217,416
					クレジット回収(注)4	2,176,275		
				経費立替及び出向費	経費立替・出向費発生	909,204	未払金	393,274
					立替経費・出向費の支払	715,819		
システム賃借	賃借費用発生	23,246						
	賃借費用支払	22,631						
固定資産の購入	固定資産の購入	300,766						

取引条件及び取引条件の決定方針等

- (注) 1. 平成21年1月31日に金銭消費貸借契約を締結し融資を受け、平成22年1月29日に返済しております。借入利につきましては市場金利を勘案した適正な利率に基づき支払っております。
2. グループ内資金の円滑運用のためCMS契約を締結し運用しております。約定利息は市場金利を勘案したで行っております。又、ドン・キホーテの基幹システム利用店舗の売上金等は一旦ドン・キホーテに預け入を行っております。
3. 当社での販売用商品の仕入であり、取引条件等は他の業者に準じております。
4. 平成21年6月1日、㈱リアリットがドン・キホーテにクレジット加盟店業務を営業譲渡した為、同日以降の引より、ドン・キホーテによる取り扱いは始まりませんでした。クレジット取引に関し包括的加盟店契約を締結しております、取引条件等は他の業者に準じております。
5. 取引金額には消費税等は含んでおりません。

2. 兄弟会社等

(単位：千円)

属性	会社等の名称	議決権等の所有(被所有)割合	関係内容		取引の内容	取引金額(注)2	科目	期末残高
			役員の兼任等	事業上の関係				
親会社の子会社	㈱リアリット	-	-	クレジット加盟店契約	クレジット取扱(注)1	448,031	売掛金	-
					クレジット回収(注)1	573,483		

取引条件及び取引条件の決定方針等

- (注) 1. クレジット取引に関し包括的加盟店契約を締結し、取引条件等は他の業者に準じておりました。
2. 取引金額には消費税等は含んでおりません。
3. 平成21年6月1日、㈱リアリットが㈱ドン・キホーテにクレジット加盟店業務を営業譲渡した為、同日以降の取引分については、㈱リアリットで取り扱われていません。



IX. 1株当たり情報に関する注記

1株当たり純資産額	2,449円03銭
1株当たり当期純利益	205円67銭

X. その他の注記

減損損失に関する注記

当事業年度において、当社は以下の資産グループについて減損損失を計上しました。

場所	用途	種類	減損損失
MEGA入間店	店舗設備	建物、構築物及び施設利用権	7,724千円
上野事務所	賃貸設備	建物及び土地	140,397千円

当社は、各店舗を基本単位としてグルーピングしております。

営業活動から生ずる損益が、継続してマイナスとなる店舗と地価の著しく下落している資産及び遊休状態であり今後使用見込みのない設備について減損を認識し、各資産の帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失（148,121千円）として計上いたしました。

その主な内訳は、建物14,116千円、構築物1,544千円、土地132,360千円であります。

なお、当該資産グループの回収可能価額は、使用価値または正味売却価額のいずれか高い金額により測定しております。回収可能価額を正味売却価額で測定している場合には、不動産鑑定士による鑑定評価額等に基づいた時価で算出するか、時価評価が難しい有形固定資産は取得価額の5%を正味売却価額とみなしております。回収可能価額を使用価値で測定している場合には、将来キャッシュ・フローを6.0%で割り引いて算出しております。